

# 選挙公報

いまこそ自民党の悪政に反対するすべての人が団結して立ちあがらねばなりません。総選挙はそのための決戦です。

共産党はアメリカと日本の大金持の政策に一貫して反対し、日本の独立、民主主義、平和、中立、繁栄のためにたたかってきました。共産党だけが、財閥から一銭の金ももたらしたことがない唯一の政党です。大金持の横暴や自民党の腐敗政治を根たやしにするには、日本共産党をぬきにしてはできません。自民党の悪政に反対されるすべてのみなさんが、共産党の松倉三郎にご投票くださいますようお願いいたします。

みなさん。

炭鉱爆発をはじめ労働災害、水害、騒音、公害、交通事故など、生命までがおびやかされています。もうたくさんです。

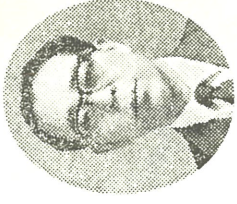
物価は年ごとにあがり、税金は重くなり、大企業の「合理化」と首切り、労働強化と低賃金はひどくなるばかりです。失業者はふえ、失対事業はうち切られようとしています。農民は土地と水と仕事を奪われ、漁民は漁場を追われ、中小企業の倒産は増えています。生活保護はうちきられています。

そのため、国土はベトナム侵略の基地にされ、憲法違反の自衛隊は戦前の数倍の戦力を持ち、そのうえ佐藤内閣は小選挙区制を実施し、憲法を改悪して、侵略と戦争の道を公然とあゆもうとしています。

汚職と腐敗は、大臣や自民党議員のくびをすげかえればなくなるものではありません。戦後二十一年アメリカと日本の大金持、自民党、高級官僚が国政をにぎり、国の経済と財政をほしきままにして私利私欲をむさぼつてきたこと、これが自民党と佐藤内閣の汚職、腐敗のほんとうの原因です。

汚職と腐敗の自民党政治か、清潔で民主的な政府をつくる第一歩をふみだすか、大切な総選挙の投票日がちかづきました。

汚職と腐敗の自民党政治か  
清潔で民主的な人民の政治か



衆議院議員候補者  
日本共産党公認

## 松倉三郎 (42才)

### 共産党の五大政策

- 一、汚職と腐敗、売国と戦争、生活破かいの自民党の反動政治をやめさせ、全民主勢力の力で民主連合政府をうちたてること。
- 二、日本をベトナム侵略の基地とする自民党政治に反対し、安保条約を破棄して、独立、平和、中立の日本をかちとること。
- 三、小選挙区制と憲法改悪、軍国主義復活の反動政治に反対し、民主主義と人民の権利をまもること。
- 四、物価高、安い賃金、失業、重い税金、住宅難、交通災害をなくし、人民のくらしと健康をまもり、日本経済の自主的で平和的な発展をかちとること。
- 五、大金持と軍国主義のための「人づくり」政策に反対し、国民の希望にこたえる教育、文化、科学のゆたかな民主的な発展をはかること。

### わたくしの決意

わたくしは大牟田市の魚屋に生まれ、三井工業卒業後、港発電所につとめるなかで労働者のくらしを知り、また海軍に入隊して帝国主義戦争の悲惨さを知られました。

戦後ただちに労働運動に参加、朝鮮戦争に反対したため二度にわたって逮捕され、またレッドパージをうけました。その後ひきつづき党役員として活動、現在党福岡県委員、筑後地区委員長として日本人民解放のためにたたかっています。

わたくしは創立以来四十四年間、いかなる弾圧にも屈せずたたかしてきた共産党の伝統をまもり、アメリカと日本の大金持が侵略と戦争、搾取と取奪の拠点にしている第三区を、清潔な人民の政府、民主連合政府を実現する拠点にかえるために全生涯をささげる決意です。

みなさんのご支持を心からおねがいたします。



衆議院議員候補者

## 谷津渡 (64才)

### 私の運命

皆様の御支援を受け、昭和十七年政界進出以来波瀾の多い運命をたどりました。私は久留米の農家に生れ、十五才の少年時代に家を出て炭坑で働き、十八才上京新聞配達などして苦学二十才弁護士。二十五才パリのソルボンヌ大学留学その後東京市顧問、外債訴訟のためフランスの法廷で苦闘十有余年、東京市のため巨額口近し勝利を得て帰朝。政界に志をたて、東条内閣弾圧下に最高点当選、任期中終戦。幣原内閣法制局長官、内閣書記官長、国務大臣に抜擢され、マツカリー司令部と血みどろな闘いをなし、不運にも吉田内閣より不意打に退放を受け、二年後追放は誤りと判り、解除。その後国民民主党最高委員となり、最高点当選、次点落選を繰返し、其の間保守合同に参画、合同委員会の議長となり、自由民主党の結成に微力を尽くす。予算委員長より岸内閣の運輸大臣となり運輸行政に大改革を断行し、辞職して一年後突如武鉄事件で起訴さる。又前回の選挙は恩親会の生みの親姉と子しが急死し、自民党県連は満場一致で、公認を決定するに、池田内閣より非公認にされ此の悪条件下に苦闘中、更に今度は卑劣な一派によつて、投票数日前に差出人「福岡県人会東京事務所」と詐称して悪質な啓文書を、十数万通、東京より有権者に投函。この犯罪行為選挙妨害のため僅か数百票を以つて落選の悲運となり以来三年有餘「議席なき政治家」として「鳥の翼を失つた」ような生活を送つてきました。私は少年時代から人生の惨苦をなめ、困難に耐えて来たのです。

憂きことのなほこの上に積れかし  
限りある身の力ためさん

### 私の立場

問 あなたが災難を受けた武鉄事件の真相を聞き度い。

答 これは国鉄などと異り、純然たる民間の私鉄の免許問題で、国民の税金にも国家の金融機関にも、全然関係ありません。この点今問題になっている黒い霧や又従来政界に起つた疑獄事件と全然違ひます。又問題にされた池島氏の私に

対する政治資金の援助は私との単なる個人関係に過ぎず大臣の職務とは何の関係もありません。

問 然らば貴方が大臣の時に献金者の、池島氏に武鉄の免許をされたのですか。

答 いやそれは逆です。彼の申請の内容が不適当ですから、大臣として公私を厳正に区別して免許しませんでした。武鉄の免許は私が大臣を辞めて池田内閣となり一年後の木暮大臣が認可したのです。私は公私を区別し、いささかも大臣として職務を汚さず、神聖を貫いたのに免許に不正ありとして訴追しているのは、どうしても納得は出来ません。

問 今事件はどうなつていますか。

答 私は一番は「事実の誤認」「法の適用の誤り」「無罪の罪」を問うたものとして控訴し今は判決を白紙に戻しています。

問 今あなたの心境は。

答 この思いがけない災難は、私に対する神の深い戒めとして、深く反省しています。

### 私の政治への道

政治は本来めぐまれない人々に光を与えるにあり。よつて遺家族、未亡人、身体障害者、海外引揚者は勿論、他産業と格差のため苦しむ農民、中小企業のため永年働いて来ました。又運輸大臣の時、希望を失つたタクシートの運転手のため、個人タクシーを許可しました。法制局長官の時選挙権のなかつた婦人に、参政権を与える法案を立案し、枢密院等の反対を押切つて通過せしめました。他方マツカリー司令部に反対して恩給の潜在権利を認めしめ、復活の基礎をつくりました。吾等は又「祖先を敬び」「親に孝」「国に愛を」とここに「友愛と信頼の社会」の建設にあります。今流行の「闘争至上主義」は人間不信から生れるもので同意出来ません。

### むすび

政治は私の生命です。二十五年前に点火した政治へのともしびは断じて消しません。祖国の運命を賭けた安保条約改定を控えた今回の重大な選挙に、私も亦政治生命を賭けています。絶大なる御支援を心からお願ひ申し上げます。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものであります)



昭和42年1月29日執行

# 衆議院議員総選挙

(福岡県第3区)

# 選挙公報

## 福岡県選挙管理委員会

**二 ベトナム反戦平和**

ベトナムでは、アメリカの侵略によつて生じた戦争がますます拡大しています。佐藤内閣は、沖縄はいうまでもなく、佐世保、横須賀、立川など日本本土まで提供して、アメリカの戦争に協力しています。この状態がつづき、ベトナム戦争がさらに拡大した場合、日本がアジアの戦火にまきこまれる恐れがあります。一日も早く佐藤内閣の対米軍事協力を

**一 物価の安定を計る**

物価を安定させるには、公共料金、たはこのねだん、消費者米価、大学授業料等政府の政策で決定できるものを絶対に上げないこと、家庭用電気器具にみるように、大メーカーの協定によつて不当に高くなりあげられている管理価格を引下げること、流通機構を合理化することなど、各種の具体策を断固として実行することが必要ですが、最も根本的な対策は、いま行われている巨額の公債発行にみられるようなインフレ政策をただちに中止することです。しかし、このような思ひきつたことは、わが党でなければできないことです。

**一 清潔な政治を確立する**

政界の「黒い霧」の本質は、自民党と財界（独占資本）との水く結ばれた腐れ縁にあります。国有財産を不当に安く払下げる、国民の税金や郵便貯金や厚生年金などの掛金から成る資金をもつて、独占資本のために巨額の財政投融資を行う、山一証券等の救済のためには、日銀から無担保無利子、無制限の融資をする、そうすることによつてリベートとして財界から政治献金を受取る、こういう腐れ縁が自民党の体質をなしています。清潔な政治の確立は、このような腐つた体質をもつ自民党に期待することはできません。それはわが党の重大な任務です。



衆議院議員候補者  
日本社会党公認

# 田中稔男

(64才)

やめさせ、アメリカ侵略軍のベトナムからの完全撤退を計らねばなりません。

## 四 農業の発展と農民生活の向上

社会党が都市の労働者の権利と生活を守つて闘うことは当然であります。しかし決して、農民や中小企業者のことを忘れてはいません。

農業基本法にもとずいて行われている農業構造改善事業は、条件のよいみかん山をのぞき、大体失敗しています。それは、事業資金の大半が農民の借金でまかなわれ、農民はやがてその借金で首がまわらなくなるからであります。それに、農産物の価格保障が不十分であり、一応価格の保障されている米の生産者価格は不当に低くおさえられています。要するに、現在の自民党農政は、少数の農業企業家を育てるために、大多数の農民を辛セイにするものであります。社会党は、国家の手あつてい保護と指導の下に、農民の自主的協同化によつて、農業の発展と国民生活の向上を計る考えであります。

とくに婦人有権者のみなさまへ

参議院議員 田中寿美子

私は一昨年、夏、全国区参議院議員としてみなさまから実に清らかな投票を大量にいただき、高位の当選をさせていただきました。それ以来私は日本中の有権者の大部分は清潔な政治をのぞんでいられたと信じています。

それにもかかわらず現在の政治の実体は、自民党政府の下でフハイし切つています。これを清めるためには、切く大衆の汗とあぶらでかせぎ出した国家の財源を切く大衆のいのちやくらしを守るために使うことを第一に考える政治家が多数をしめなければなりません。また婦人は平和を愛します。ベトナム戦争で犠けながら、日本を戦場にもしかねない佐藤内閣の戦争政策をやめさせなければ日本の平和も保障されません。大衆のくらしといのち、日本の平和を守るために立ち上つていきます。夫、田中稔男への御投票をおねがいたします。



衆議院議員候補者  
自由民主党公認

# 山崎 敬

(72才)

## 私の信念

私は平素から政治家は国民に信頼されなければならぬ、また政治家は、正しいことはあくまでこれを貫徹するという強い信念をもつてことに当らねばならない、ということを経験としております。

私はこの「信頼と信念の政治」ということを、はじめに衆議院議員に立候補しました際有権者の皆様方にお約束をしました。以来連続当選六回、政治家として今日まで終始一貫この信念のもとに、常に身辺を清潔にし、国政に当り、郷土の方々のお世話や、郷土発展に尽してきました。私のこの政治信念は今も少しも変わっていないのみならず、現在の混迷に満ちた政治を考え、日本の将来を左右する今回の総選挙の重大なる意義に思いをはせ、ますますこの信念を固めますと同時に、いよいよその実現を期さねばならぬことを痛感し決意を新にするものであります。

## 私の主張

最近一部政治家の腐敗や、派閥政治の行き過ぎから、一般国民の間に政治に対する不信感が、相当根強く行きわたつてきていることは否定することは出来ません。これは一部の人々が主張しているように、わが自由民主党のみが負うべきものでなく、国会に議席を有する政治家全部の責任だと思つて、いふところの政治の腐敗も、政界の混迷も、真に政治家が信頼と信念によつて行動して行かないところに発せられていてと断せざるを得ないのです。

われわれ政治家はこの具体的な政治現象に眼を覆うことなく、これを直視し、これが爾正をはかることを、最大の目標とするところから再出発しなければならぬと存じます。しかし重大なことは政治の浄化、政界の爾正の美名の下に議会民主主義のルールを破壊し、国会の正常化を阻止しようとする野党側の暴挙を容認することは、断じて出来ないのであります。

さきの臨時国会における社会党をはじめ、野党各派の審議権の放棄、欠席戦術の実施、総辞職決行の意志表示などは、国民の政治に対する不信感に便乗した議会主義の否定、民主主義の原則を無視した醜い党略以外の何物でもなく、われわれの絶対に承服し得ないところであり、有権者の皆様から信頼され選出された、われわれ政治家は国会において堂々とその所信を述べ民主

主義の原則にそつた行動をとつてこそ、はじめてその信頼にこたえるものだと信じているのです。私のこの信念に賭りがあるか否か、今回の総選挙を通じて皆様の卒直なご批判を得たいと思つております。

## 私の抱負

最近のわが国の経済が国民の努力と、われわれ国会第一党たる自由民主党の政策によつて、高度の発展をとげ、世界注目の的となつてきていることは、同僚の至りにたえませぬ。今後においても私は、わが党の基本政策に従い、自主外交と平和の確立を軸とし、経済の発展と、明るい社会の建設を目指して努力する所存でございます。

特に私は、郷土の繁栄なくして国家の発展はあり得ないという信念から、わが郷土福岡にとつて重要な問題である新産業都市に伴う各種事業、九州縦貫並に横断高速自動車道路の建設、筑後川の総合開発、農業振興の技術的対策、中小企業の振興、有明海苔や山村振興、米価と畜産飼料の安定、木工、久留米餅、果実、茶等の特産物の増産と販路拡張、在外資産の解決、文教施設、軍人恩給遺家族援護、身体障害者、老人対策、母子福祉、青少年対策、国民健康保険財政の確立等、過去の私の内務、自治両大臣の経歴を十分に生かし最大の努力を傾ける覚悟であります。

たとえそれがどんな小さなことであつても一旦お引受けした以上は、あくまでもこれが実現をはかるというのが、私の立候補以来かわらぬ信条であることも、過去の経歴を通じてご理解をいただけると思つております。

## 私の経歴

県立伝習館、第五高等学校を経て大正八年東大独法科卒業、直ちに内務省に入り主要課長歴任、厚生省初代社会局長となり、さらに福岡県知事、内務省土木、警備局長、警視総監、内務次官を経て東久邇内閣の内務大臣となる。

昭和二十七年以来衆議院議員連続当選六回、その間自治大臣、国家公安委員長、衆議院予算常任委員長、内閣憲法調査会副会長、自民党財務委員長をつとめ、現在自民党総裁指名総務、党政調任宅地特別委員長ほかに全国治水砂防協会副会長、国民健康保険中央会長、日本郷友連盟顧問、福岡県砂防協会々長、福岡県土地改良団体連合会々長、福岡大学顧問をつとめる。

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真にとつてそのまま印刷したものであります)



# 選挙公報

今回の総選挙に際し、自由民主党では、十項目にわたる公約を掲げましており、皆様既に御承知の通りであります。私も党員の一人として、これら公約の完全実行を期すことは勿論ですが、現下の急務であり、また、私が、特に関心をもつてゐる問題について申し述べ、皆様の御批判を仰ぎたいと存じます。

### 一、国会の正常化

国民に対する責任を明らかにするため、多数決原理による、議会運営の確立を期し、暴力を一掃して、国会の秩序維持と、議事の正常化を図ります。

### 私の主張

一層の御支援御協力を賜りますようお願いいたします。

一層の御支援御協力を賜りますようお願いいたします。

私と無関係は速かに是正されねばなりません。その責任は政治家の双肩に懸つております。自由民主党こそが、国民の圧倒的御支持の下、重ねて第一党となり、勇断を以つてその任に当るべきであります。私もその一人として微力を捧げたいと思つております。

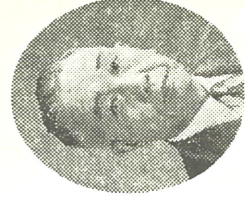
更に、戦後に流行し始めた赤い霧は国会の内外にまで猛威を奮い、最近では、自利利他の調和の中で国家の繁栄と民主の安定を求めている憲法秩序、議会制民主主義そのものさえ、破壊し去らんとする勢いであります。マスコミにおだて上げられた、日本版紅衛兵の、一時的な飛び上りの機もあり、もともと根柢く仕組まれたもの、如くでもあります。何れにしても此の混乱と無関係は速かに是正されねばなりません。その責任は政治家の双肩に懸つております。自由民主党こそが、国民の圧倒的御支持の下、重ねて第一党となり、勇断を以つてその任に当るべきであります。私もその一人として微力を捧げたいと思つております。

さて、昨今の世相を顧みれば、自利利他の甚だしく円満でないことを痛感せざるを得ません。交通警察の暴行、ゴミの横行、汚水悪臭、スモッグ騒音などの公害を始め、青少年の犯罪非行の続出から大学騒動、日教組の授業放棄、ゼネストまがいの政治スト、おまけに黒い霧等々に至るまで、利他どころか驚くべき自利の脱線暴走と断しても過言ではない有様であります。

自由とか宗教の自由とか表現の自由だ、結婚権団体行動権だ、と沢山の基本的自由を掲げ、国民の自利の立場を護つてくれているが、又、半面では、これらの権利は濫用を許さないと同時に公共の福祉に齟齬させはならないと、利他の責任を負わせて調和を計つています。雄辯すれば自利利他円満が民主主義の本当の姿ですよ。だから親鸞聖人は民主主義の真分みたようなものですよ。と結んでハットした次第であります。

選挙に臨んで、昭和二十二年始めて代議士に出していたといふ間もなく、さるお寺で、並みいる善男善女の前に教壇に立つたことがあります。新憲法のもと天皇に代つて主権者となられた此の人達に民主主義を何と説いたものか。思索のあけく、親鸞聖人の和讃の一節に「自利利他円満して」とあるのを、拝借に及ぶことになりました。即ち新憲法第三章は、職業選択の自由とか信教の自由とか表現の自由だ、結婚権団体行動権だ、と沢山の基本的自由を掲げ、国民の自利の立場を護つてくれているが、又、半面では、これらの権利は濫用を許さないと同時に公共の福祉に齟齬させはならないと、利他の責任を負わせて調和を計つています。雄辯すれば自利利他円満が民主主義の本当の姿ですよ。だから親鸞聖人は民主主義の真分みたようなものですよ。と結んでハットした次第であります。

ごあいさつ



### 自由民主党公認

# 荒木萬壽夫

(65才)

### 一、教育問題

「教育は建國の基礎にして、師弟の和融は育英の大本なり」これは、夏目漱石先生が、五高の教壇時代に述べられた言葉です。正に至言であり、教育の要諦は、この一節につきると申しても、過言ではないと思ひます。教育が、国家百年の大計であり、基礎であることは、申すまでもありませんが、その教育は、何よりもまず、先生と生徒が、和融の境地に立つて始めて期し得られ、更に、家庭では親が、地域社会で職域では大人が、上司が、先輩が、常にこの和融の状態の下に、それぞれ自信と、愛憎と、責任をもつて、青少年の教導に當つてこそ、真に有為の人づくりができる。次の時代を担う青少年が、健康で、聡明で、性根のしつかりした日本人として育つてくれ、とこそ、心から慈願し、そのために必要な諸条件の整備に全力を尽します。

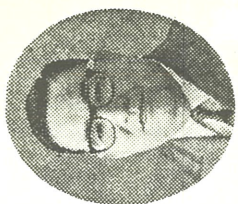
### 私の公約

向、今回の総選挙に當り、特に次の諸項目の完全実行、表現のために献身したいと存じます。

- 一、議会制民主主義の基礎となる多数決原理を確立し、清く、正しく、力強い政治を遂行する。
- 一、日米安保懸念の堅持、わが国は勿論、世界自由諸国の平和と繁栄のため、絶対必要である。
- 一、物価と資金の悪循環の是正、国民全体が力を結集し、筋のとおらない大巾買上げの自棄を止め、物定などによる物価つり上げを監視し、また、消費生活の合理化などをはかるならば、政府の施策と相まつて消費者物価の長期的な安定が必ずできるものと確信する。
- 一、民生生存の基礎として、農林漁業、中小企業の育成、振興をはかる。
- 一、石炭、石油、電力、原子力を総合したエネルギー対策を樹立する。
- 一、教育の正常化、偏重教育を是正し、次代を担う青少年が、よき日本人として健全に育つてくれるよう、人づくりのため、全力を尽します。
- 一、新産業都市の建設促進、明るい、豊かな国づくり、町づくりを努力し、各地域の総合開発を推進する。
- 一、靖国神社の国家護持に努力する。
- 一、交通安全の諸原因の除去に努力する。

### 略歴

三池郡高田町出身。八女中、五高、京都帝大卒。広島通信局長、商工省電力局長をつとめ。戦後、大牟田市長、代議士当選七回。この間、大蔵政務次官、民主党政務調査会長、改進黨国会対策委員長等歴任。第一次池田内閣の文部大臣、科学技術庁長官、原子力委員長、引続き第二次池田内閣の文部大臣。現在、自由民主党行政調査会長、組織調査副会長



### 衆議院議員候補者 民社党公認

# 稲富稔人

(64才)

### 総選挙に対するわたくしの考え

今回の総選挙は何よりもまず政界の黒い霧を一掃し、失われた議会政治に対する国民の信頼を回復することにあります。

すなわち、長期にわたる自民党政権は、党内派閥による政權たらいまわしによつて政權そのものを利権化し、政治を腐敗させてきたのであります。

これに対して野党第一党である社会党は非現実的な政策構想をもつてあつて実行の手段にあけくれ、国民に大きな不安感を与えている現状であります。このような自民、社会両党の現状こそが、国民の政治不信をますます深めている最大の原因ともなつてゐるのであり、国民が政界に失望し、これが議会政治不信そのものに拡大している現状こそ、わが国にとつてはまさに最大の政治危機といわねばならないのであります。

わたくしはこの危機を打破するために、政治が国民生活と密着して国民のための国民の政治となるために、次の主張を訴ふるものであります。

### 自主共存の平和外交と安全保障

政府自民党の対米追随路線と社、共産党の対米路線の対立が、わが国の外交と安全保障について国民世論の分裂をもたらしつつある現状であります。わたくしはこうした外交のあり方を改め、国民利益の確保と平和主義に徹した世界平和に貢献する外交をつくらねば、自主共存の理想外交の実現をめざして、あらゆる努力を尽す決意であります。

### 経済の民主化

わたくしは、政府自民党がつくりあげてきた大企業本位の経済体制を新しい体制に置きかえて物価高の是正、中小企業への一切の不利を改め、小規模企業の経営安定と向上に特別の擁護を講じたいと思ひます。さらに資本主義経済の犠牲となつてゐる農業に対しては、積極的な保護政策をとり農業経営が安心してできるような健全なる農村を建設するため長期見通しの上に立つた生産計画を樹立した抜本的対策を講じます。特にこの農業対策は、わたくしが数年来の主張の実現のためであり政治生命をかけたものであります。

なお、産業の再編成、企業の合理化に伴う労働者の雇用不安という当面の課題に対しては単に無責任な反対ではなく技術

革新と生産性向上という時代の流れに立つて前向きな姿勢で取り組む、労働者の主体性を最大に尊重しつつ国の責任においてこれを抜本的に解決し完全雇用を実現したいと思ひます。

### 新教育体制の確立

わたくしは自由と規律、節度と責任を重んじ、真の愛國心を養ふとする民主教育をすすめるために全力をまかけます。

教育の政治的傾向をなくして、わが国教育の大転換をはかることが将来の日本にとりだけ必要であるかを痛感しています。

学歴本位の知識つめこみ教育を排して、次代を担ふ青少年教育に万全を期して、わが国の新しい未来を築くための礎を樹立することにより、繁栄する日本を建設しなければならぬと思ひます。

### むすび

以上申し述べましたが簡略でその意をつくし得ませんが、要は今回の総選挙を通じて議会制民主主義を確立して、わたくしの主張を生かすために全力を傾注してまい、抜く決意であります。

何卒このわたくしに重ねて当選の榮を賜つて下さるよう心からお願ひ申し上げます。

### 私の略歴

明治三十五年十月、八女市岡山に生まれ。八女中学、早稲田大学政治経済科卒業。直ちに農民運動に身を投じ早稲田より衆議院選二回、衆議院議員当選五回、その間、農林水産常任委員、災害対策特別委員、党農林漁業対策委員長等を歴任。現在、党中央執行委員、同派連執行委員長、全国農林同盟会長、県糧本組管理会長、県農業共済連顧問、県革連会顧問等を兼任してあります。

### おもな推薦団体

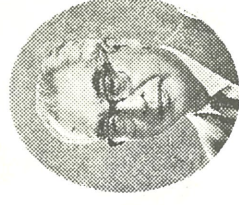
全日本労働総同盟、全農総連、県農政連、全国農民同盟、開拓連、全国都道府県農業共済組合連合会長会議、有明漁業、引揚者団体全県連合会、日本医師連盟

(この選挙公報は、候補者から提出された原簿を写し、印刷したものであります)



# 選挙公報

福岡県選挙管理委員会



衆議院議員候補者  
自由民主党公認

## 石井光次郎

(77才)

### 御挨拶

これまで、みなさま方の御蔭で前後八回当選し私なりに力強く働いて参つたつもりでございます。今度もみなさま方の御支援によって当選致しましたなら、国のため、郷土のために粉骨砕心の努力を尽したいと考えております。

### 政治の姿勢

今回の総選挙は「黒い霧選挙」といわれております。私自身は、これにはいささかも関係はありませんが、この際、「ほかの誰がどうのこうの」と申すことなく、あくまで、これは政治家お互いの責任であるとして、真剣に反省して参りたいと考えております。

わが党は、すでに政界刷新の具体策を種々公約致しましたが、当選の際には、不退転の決意をもって、この実現に努力致す覚悟であります。

### 農業について

次に私は、農業の近代化、発展のために大いに力を致したいと存じております。

わが党は、さきに農業政策の憲法ともいふべき「農業基本法」を制定致しました。こうして法律財政の面から「農業所得の増大と農家生活水準の向上」の実現に努めております。

明治以来の古い農業の型から脱皮し、国民の食生活内容の向上を梃子として農業生産性の増大を図るのは、今を置いて外はありません。若い青年男女諸君が、喜んで日本農業の後継ぎになろう、という環境を作るために、ぐつと力を入れるつもりです。

### 中小企業について

次は中小企業の問題であります。三百五十万にも及ぶ中小企業は、わが国の民主主義社会の中核であり、産業発展の大きな支柱であります。いまや労働力不足、生産流通機構の變化、国際競争の激化という、大きな嵐に直面しております。

これに対しては、共同化、業種ぐるみの機構改善といった政策を中心に、経営、技術、設備の近代化、金融、税制面での優遇措置を実行する考えであります。

### 青少年問題について

特に私は青少年問題の重要性を訴えたいと思っております。

人づくりは国づくりの根幹であり、おおよそ國運の消長は、次の時代を担う青少年の問題である、といつても過言ではありません。

一昨々年の東京オリンピックの成果は、この意味で青少年の問題に一つの方向を示してくれたのでありますが、私は日本体育協会会長として、この問題に取り組むことの重大さを痛感致したのであります。

また法務大臣としての在任中は、特に少年法の改正を当面の最大の課題としたのも、この理由からであります。

戦後の混乱期に生をうけた子供たちが、今や成人として国家形成の中核となりつつあります。私は、これら若い諸君の先輩として、またひとりの友達として力一杯働いてゆこうと思っております。

### おわりに

道は一日にして成らず。前途は遠いのでありますが、張り切って進みたいと思っております。

石井光次郎に御協力を御願ひ致します。

### 略歴

久留米商業、神戸、東京電商卒。台湾總督府秘書官を経て朝日新聞社取締役、西日本鉄道取締役等を歴任。

自由党幹事長、自由民主党総務会長、商工大臣、運輸大臣、国務大臣(副総理)、通産大臣、法務大臣にそれぞれ就任。

現在日本体育協会会長。



衆議院議員候補者  
日本社会党公認

## 細谷 治嘉

(54才)

### 1、私の決意と約束

自民党の黒い手から、政治を国民の手に取り戻すためにたたかいます。

「汚職と腐敗」この言葉に、佐藤内閣と自民党の本質のすべてが、表現されています。吹原産業や九頭竜川ダム不正入札に始まり、田中彰治の恐ろしい事件、共和製糖の不正融資、バナナ、ソリの輸入をめぐる汚職、小林章の選挙違反、荒船、松野、上林山各大臣、山口議長の公私混同、職権乱用等々一連の黒い霧事件。これは、長い間自民党に政治を独占されてきた結果であつて、いまこそ、この悪政を断ち切り、あたたかい血の流れる政治を実現するため、全国民が奮起せねばなりません。

私は、その先兵としてたたかいます。

ベトナム侵略戦争に反対し、平和憲法を守るためにたたかいます。

第二次大戦がすんで二十二年、あのいまわしい戦争の記憶は薄れてきていますが、いまが、永く平和の土台を築く重要な時です。

アメリカのベトナム侵略戦争の拡大で、米中戦争の危機がいよいよ切迫、これからの戦争は、全人類の破滅を意味するに、自民党政府はこれに目を覆い、アメリカの核の傘の下に再軍備政策を強行し、平和を願う国民の声に耳をかきず、沖縄をはじめ日本の軍事基地はベトナム侵略の最前線と化し、対米追従、戦争への道を邁進しています。

いまこそ、平和憲法の精神を守り、ベトナム戦争の解決、日中国交の回復、積極中立による平和共存を旨として、自主独立の外交を展開すべきときで、私はそのために、懸命の努力を致します。

長い経験をいかし、物価を安定させ、住民福祉の向上と地方自治の確立に努力します。

物価、とくに生活必需品の異常な値上がりや重税に、国民はあえいでいます。その上、県や市町村の財政が極度に悪化しているため、失業者、生活保護者の対策、教育の振興、住宅道路の建設、児童、老人の福祉対策など、県や市町村本来の大切な仕事はすべて棚あげのありさまで、これはいまの政治が全く中央集権的で、行政、財政の面で、地方自治の役割を果たすことができないからです。

私は過去、県会議員、市長、衆議院の地方行政委員とこの道二十年間の経験を活かして、民主政治の土台である地方自治を確立し、住民生活の福祉向上のため、力いっぱい頑張ります。

### 2、私の略歴

学歴 横浜高等工業学校応用化学科卒業

職歴 昭和八年三井鉱山K区五入社

昭和三〇年三井化学K区退社

公職歴 昭和二年から福岡県議二期、

昭和三〇年から大牟田市長二期、

昭和三八年衆議院議員に当選、現在にいたる。

組合歴 三井化学労組委員長ほか、全九州化学労連会長、全日本化学産業労組委員長等を歴任。

政党歴 昭和三年日本社会党に入党後、福岡県連書記長、福岡県議団幹事長を経て、現在中央本部地方政治調査部長。



# 選挙公報

資本擁護、大企業優先の高度経済成長政策が作り出したあらゆる格差を解消し、貧困と生活難から労働大衆を解放する公平な政治を実現すると共に、高度成長の谷間に取り残された農林漁業、中小企業を育成して生産力を向上させる。

**四、国民生活におけるあらゆる格差の解消と公平な政治の実現**  
 自由放任、弱肉強食の無政府的経済を改革し、資本主義経済の構造的諸矛盾を打開するため、物価安定を基本として、大胆に経済を計画化し、混乱した日本経済に秩序と方向を与える。

**三、物価の安定と経済の計画化**  
 平和と国際連帯の基準を平和憲法に求め、村米依存、アジア離反の秘密外交を、積極中立と平和共存をめざして、平和外交に転換させる。

**二、ベトナム反戦と積極中立外交の推進**  
 平和と国際連帯の基準を平和憲法に求め、村米依存、アジア離反の秘密外交を、積極中立と平和共存をめざして、平和外交に転換させる。

**一、政治の公正と責任体制の確立**  
 政治における倫理性を回復し、政治腐敗に根本的なメスを入れ、徹底した矯正を行なうとともに、自らその根源を絶つきびしい処置を実行する。

日本社会党は、今や国民から見放されようとしている政治を、国民生活と直結する本来の姿に取り戻し、真に国民から信頼される世論政治を実現するため、現代政治に課せられた基本的課題として、次の五つの目標を掲げました。

この三不安・三悪・三地獄の中で、政治は国民生活との対話を喪失し、おおうべくもない政治不信が国民をして政治への無関心という末期症状の中へ追い込むようとしています。

その中で国民生活は容赦なくむしばまれ、国民は「戦争の不安・生活の不安・政治の不安」という恐るべき三つの不安におののき、「物価値上げ・格差と不公平の拡大・犯罪と汚職の激増」という三悪に苦しみ、更に「交通地獄・受験地獄・税金地獄」という三地獄の中に投げ出されてしまいました。

過去二ヶ年余政権を担当して来た佐藤内閣のもとで、日本の政治はかつてない危機に立たされました。保守独裁が生み出した腐敗・墮落・停滞の政治が、平和と生活向上を求める国民の願いを無視してあらゆる害悪をはびこらせ、政治・社会の隅々まで腐敗させて参りました。



日本社会党公認

## 滝井 義高

(51才)

### 信頼される政治を

五、人間復興と社会不安の排除  
 利潤追求、金もつけ本位の物質生産の増大によって生み出された害悪を取り除き、社会不安を一掃するとともに、人間離れと人間破壊から人間を取り戻す政治理念を確立する。  
 この五つの目標を達成するために、社会党は広汎な世論の支持のもとに、全力を傾注して参りますが、私も党の先頭に立つて闘って参りたいと考えています。

### 私のしてきたこと これからもしたいこと

私が昭和二十八年第一回の当選以来、一貫して取り組んで参りましたのは、国民生活に不安を与えるない社会保障制度の確立と、郷土福岡県の繁栄のための諸政策の実現でありました。  
 その具体的な実践では、国会における社会労働委員会の理事として、又党における社会保障部長として、

- 1、医療保険の赤字対策と技術尊重の医療費体系の確立
- 2、老後を保障する厚生年金、国民年金制度の確立
- 3、社会福祉諸政策、特に身心障害児対策の推進
- 4、全国一律の最低賃金制度の確立
- 5、人間をむしばむ大気汚染、騒音、汚濁水、悪臭等の公害対策の樹立
- 6、健康な人間形成のための民主教育の推進
- 7、産炭地の産業基盤の確立と鉱害の復旧

等に関する重要施策を推進し、又その立案審議に当って参りました。  
 今後は更に、過去十五年の蓄積と経験を生かして私の終生の念願であります福祉国家の実現をめざし一貫した努力を傾注して参りたいと願っています。  
 国民の生活から不安をなくし、国民大衆から信頼される政治の実現をめざす日本社会党と滝井義高に、今後共かわらぬ御支援のほどお願い申し上げます。

### 経歴

- 一、東京薬学医科大学 医師
- 一、田川市議、福岡県議を経て衆議院議員となる 当選五回
- 一、衆議院社会労働委員、予算委員、臨時恩給等調査委員、議院運営委員会理事
- 一、社会党中央委員、石炭対策特別委員会副委員長、国会対策副委員長、失付事業打切反対特別委員会副委員長、中小企業対策特別委員、選挙対策委員長、政策審議会社会労働部長を歴任、現在健康保険部会長、職業病対策特別委員長



衆議院議員候補  
民主社会党公認

## 池田 稔治

(57才)

### 政界浄化は民社の躍進から

今回の選挙は政界浄化と政治姿勢の確立という重大な意義をもっています。汚職、腐敗の原因は自民党が長期に亘って政権の座をむさぼり、社会党が三分の一の壁を破れず政権交代のルールが確立されなかつたことにあります。

最近に於ける政界の「黒い霧」の中には社会党の有力議員が存在すると噂され、自社同党の取組で闇に葬り去られようとしています。この様な不純な政治をしめく正し得なかつたことは民社党も公党としての責任を痛感しております。

一党独裁の自民党が財界に依存し、何でも反対の社会党が特定階級に奉仕し、金と票にしばられて、夫々の利益代弁者として終始している限り日本の政治は決して良くなりません。

今や二大政党は多数政党化に移行し新しい民主政治の夜明けを迎えんとしています。

結党以来七年、風雪に耐えて苦難な途を歩つてきた清廉潔白な民社党の大躍進によって政界浄化の重大な任務を託していただき、今こそ民主政治を国民の手にとり戻して下さることを心からお願致します。

### 国民生活の安定をはかる

#### 大衆課税の軽減を

政府は毎年、減税政策を発表するが、国民生活は豊かにならないこれは企業減税が大きく大衆減税が小さいからです。欧米諸国に比較しても日本の税負担は非常に重い、国民生活の安定向上は所得者を中心とした大衆減税の施行を必要でありまますのために

- 1 標準世帯年間百万円まで免税とする。
- 2 退職金五百万まで基礎控除、勤続に応じて更に加算控除を行う。
- 3 中小法人に段階的減税を行い、事業税金率を自選とし当面労働控除に見合う控除を行う。
- 4 生活必需品に対する物品税を全廃する。
- 5 大企業の租税特別措置を整理、配当分離課税を廃止する。

#### 物価の安定をはかる

大企業中心の行政姿勢を消費者重点に切換え大均衡を是正し物価の安定をはかる、その方法として

- 1 生鮮農産品の増産と流通機構の整備。
- 2 民社党の「中小企業五ヶ年計画」を推進し小規模企業の近代化をはかる。

- 3 公共住宅の大規模供給を実現する。
- 4 今後五年間、公共料金の値上を認めず、この間に公営投資を増大する。
- 5 大企業の管理価格を徹底的に取締る。
- 6 消費者団体、生活協同組合の助勢を推進し民社党の「消費者基本法」を実現する。

#### 公害防止と交通対策

現在公害関係の法律は、公害が発生してから取締る事後法となっています。公害防止は発生以前に防止対策をたてるといふ積極的なものが必要でありますから「公害基本法」を制定する。大気汚染、水質汚濁、騒音、振動、

地盤沈下、垂融融け等左について国、地方公共団体、企業者の責任と施策を明確にし企業の繁栄も地域社会の繁栄と福祉の向上の中で実現をはかる交通安全については安全施設を増強し、歩行者の安全を確保。悪質過労者の罰則強化、免許基準の引上げ、賠償保険は即時三五〇万に引き上げます。

産炭地に於ける鉱害は国費を大巾に投入して復旧をはかり、国の計画に基づき生産企業を誘引して振興をはかります。

### 安保改定と

#### 自主共存の平和外交の確立

日本の安全保障が、常時外国軍隊の駐留と貸与基地によって守られていることは独立国の権威と自主性の喪失の姿であり自国の安全保障には自分が責任を負う態勢をとるべきであることが必要です。一時駐留と基地貸与を条約で認めているのは国際的にも日本、韓国、台湾だけです。

国の安全は武力ではなくて達成されるのではなく、不断の平和外交の推進、総べての諸国との友好関係の維持にあります。

自民党の共産國難論と事実上の敵対外交路線、自社同党のアメリカを世界人類の敵とする反米容共路線は日本の安全保障とはなりません。

#### 安保条約改定には

- 1 米軍の常駐駐留排除と基地の原則的撤廃

#### 自由共存の平和外交の確立には

自由主義國家擁護の立場に立ちつゝ、共産諸国とも共存する英、仏などの多角的外交路線をとることを基本とする。

国連の強化によって総べての戦争や侵略行為を阻止するが現実にはその機能がないので、自主防衛体制を徹法の精神に従つて確立する安保主体、自主防衛従から常時駐留や基地固定化を有事駐留、米軍基地撤廃の自主防衛に改正し、この方向に国論を統一する。

(この選挙公報は、候補者から提出されたものをそのまま印刷したものであります)







# 選挙公報

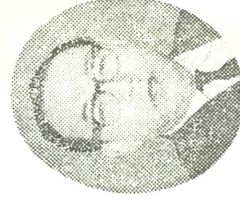
司法権などの他律的方法を考へることは政治政治家として不見識であり、極力避くべきであり、云い換えれば政治の根本は政治家の品性と精神に依るといふことでもあります。野党連合が国会議員の本分を無視して審議を拒否したり、社会党が国民から与えられた議員の身分を総評と相談して勝手に総辞職しようとしたことは主権者たる国民に対する越権であり、国政を駆引の手段として玩ぶものであつて断じて許されません。要は野党共にどこか狂つていて、議院政治全体がそのままではやがて破産を迎へると思つて、この際、明治の藩閥政府に対抗した大隈、板垣の自由民権運動の炬火を提起し、民衆との対話の中から進路を求め、政党政治の本流に帰らねばならぬと思つたのです。私はこの気持から旧河野派を解散して、新政同志会を結成し、自民党の輩引車たらんと決意したのであります。

## 信条

自民党の「黒い霧」は全く弁解の余地はありません。深くお詫びすると共に、速かに解党を達成することを誓います。党の不始末は黨員の手で修正しなければなりません。私は解党協議会の発起人として幾度か佐藤総裁に直言して来ましたが、幸に総裁も内閣改造と国会解散によつて人事の一部刷新と人心一新を図られました。然しこれで済んだわけではありませぬ。派閥の存在、選挙法、政治資金など改善すべき難問が山積しているのです。是非、私にその解決をさせて下さい。而して茲に重要なことは政治の腐敗は政の自律によつて改革すべきであるということと、

## 新年にあたって

福岡県第四区の皆様。新年おめでとう御座います。昭和四十二年、即ち明治百年の新春に当り第四回目の選挙を迎へたことに私は政治家として肅然、身の引締るのを覚へて居ります。明治維新当時、全くの後進国だつた日本が僅か十年で世界の一強国にまでの上つた原動力は富国強兵の国策の下、国民を指導した政治の力と「西列強に迫いつき追い越せ」という合言葉で、之に呼応した民族のエネルギーでありました。明治は日本のナショナリズムが歴史上、比類なき光を放つた時代であります。今、アジア、アフリカの新興諸国は政治体制の差こそあれ、同じ努力を日本を目標として重ねているのです。我々が平和と繁栄になれ、個人の幸福追及にのみ汲々として國家的理想、民族的使命を忘れるならば我が国としての進歩は最早望まないと思つたので、政治のリーダーシップ(指導性)を速かに回復しなければならぬ所以であります。それには政治が清く正しくして国民に信頼されなければなりません。時局を顧みて機を正さざるを得ないのであります。



衆議院議員候補者  
自由民主党公認  
**内修治**  
(48才)

## 政策

一、外交  
我国をとりまく国際状況は日本の国連加盟当時と大きく変化しています。今日、左右何れのイデオロギイに偏した外交姿勢も国家のため危険であります。我々と異なる社会制度、我々の嫌いな政治体制の国とも安定した関係を樹立することが外交であります。アメリカとの友好をあくまで基調とすることは勿論であります。第一義的には国民の安全と平和であります。十二年前、鳩山首相が反対を押し切つて日ソ関係を正常化した高邁な識見と勇気を米中、中ソの關係が極度に悪化した今こそ中国をはじめアジア諸国に対して示すべきであります。世界各国の協力を得て先ず米中を和解の方向に動かし、次で韓国と北朝鮮の調整に進む、かくして日本列島の周囲から発火の危険地帯が無くなるのであります。

二、内政  
政策の重点を産業政策から民政安定に切り変へることであります。国民は終戦以来、管々として働きつづけ経済は立派に立ち直りましたが、逆に物価高や公害に悩まされるようになってきたばかりでなく、物質文明偏重は精神と道徳に崩壊の兆候すら生じています。そこで

- (1) 靖国神社の国家護持を実現して民族の精神復興をはかると共に、引揚者の国家補償によりすべての戦争犠牲者が一切感傷を云はずに立ち上ることにします。
- (2) 物価と教育費を下げ、貧しくとも最高教育まで行ける進学保証制度を作ります。
- (3) 国有林を解放し、構造改善事業に活用させ、農民年金を農民の所得政策として確立します。毎年年の米価騰動をやめ合理的決定方法を定めます。
- (4) 上下水、し尿、ゴミ、公害等生活環境を五ヶ年計画でできにします。
- (5) 中小企業の中核である環境衛生業者のため独立の金庫を作ります。
- (6) 真に必要な人が恩恵に浴さず無法者と怠け者が悪用している社会保障を建て直します。
- (7) 石炭産業を自立させ産炭地域振興臨時措置法を本格的に地域開発法に改正します。

## 経歴

樂上郡出身、東大卒、河野重相秘書官、  
労務政務次官、ILO政府代表、  
自民党県連会長、  
代議士当選三回、四十八才

云いて後、合はばこそ人も信じ候。  
日蓮



衆議院議員候補者  
自由民主党公認  
**有馬英治**  
(58才)

## 一、皆さんのお役に立ちたい。

四区の皆さん。私は前回の選挙で議席を失ひ今年三月二カ月ほど国会の外で暮して来ましたが、ところがその間にだんだん政治の姿がおかしくなつて来ました。「黒い霧」とまで云われ、まことに残念なことであります。政治家として充分反省もし、また決心を固めなければならなくなりました。私は若い時から政治に関係して来ましたが今ほど重大な時はありません。そこで私はあえて立候補して私の信念を押し通し、政治に新風を吹き込みたいのです。どうか御賛同をお願いします。

## 二、政治家が金儲けをしてはいけない。

政治は個人のものでなく国民のものであります。従つて政治家は常に国民に責任を感じなければなりません。権力は持つても、国民のためになることに使わねばならない。自分の金儲けや、自分だけの利益に使つてはならない。政治家は質素で人が喜ぶ事だけに働けばよい。金と権力が結び付いて行くと政治は腐つてしまふ。こんな時代が続けば、迷惑をするのは国民大衆だけあります。私はこれからも簡素な生活を守りぬき、政治に筋を通して行き度いと思つています。

## 三、中小企業と農村を先づ考える。

大企業は大きく栄えて来ましたが中小企業は困つて居る。税金が高い、金利がかさね、金融の額が少い。それに担保がない。又役所や大会社のあほりを受けて払う給料が上がつて来た。どうにもならない。そこで税金と金融の面を大きく改善するのが先決で、公務員の給料も程度押さねばなりません。またお互いが協同する仕事には国が援助して経営の原価を下げてやる。健全な仕事で担保のない人には国が保証してやる。

## 四、農村をいじめてはいけない。

農村の人口は年々減つて居る。農村がなくなつたらどうなるか。農業は田地と機械と技術を備へた一つ

の企業である。テレビが盛んな時代では農村の生活だつて都会に近付いている。従つて農産物の原価は昔の様に安くならぬ。米は自由販売にしてはならないが、米価はまだ安い。農産物も変動がはげしいからもつと価格を安定させる仕組みを実行しなければなりません。農村にシワ寄せした経済の発展でなくて、農村を安定させる経済の発展に切り替へねばなりません。

## 五、物価が上がらないようにして行く。

テレビや洗濯機は下つているが生活費はかさんで来た。奥さん泣かせの経済では困る。なかでもサービス的な料金や食料の物価が高い。だから中小企業と農村の対策を急ぎ度い。又イギリスは給料の値上げをストツプした。労組だけが得をする賃上げは決してよくない。私は一つ一つ問題をときほいて物価の値上りをかならず防ぎます。

## 六、子供の教育と交通事故。

子供に日本の歴史や地理ぐらひは知らせておき度い。自分の国に誇りを感じ、大きな夢を持つて貰ひ度い。本来日本の青年と少年は優れている。又頭のいい人で困つて居る人には国の費用で上の学校に進めてやる。だが中国のような社会主義の国を理想と考へさせてはわが日本はつぶれてしまふ。又子供を交通事故から守るために国の援助で子供の遊び場を作つて行くようにしたい。

## 七、何と云つても郷土を發展させる。

国の政治をしながら郷土の發展を熱心に推し進めて行かばなりません。私は今迄も随分働いて来たつもりだが、この頃四区の發展は遅れている。勿論市長や県知事は自民党と縁の深い人が必要であります。そうして港や道路、水道、下水、住宅など国の資金を充分取り込んでその遅れを取りもどし度い。炭鉱の鉱毒とか海水や空気を悪くする一般公害を何とかして防ぎ度い。その外自民党の約束を守ります。

(この選挙公報は、候補者から提出されたものをそのまま印刷したものであります)



# 選挙公報

福岡県選挙管理委員会



衆議院議員候補者  
無所属

## 安藤俊彦 (35才)

こんどの蘭正選挙で皆様は黒い霧を一扫しな  
ければなりません。古い議員には財界との腐れ  
縁ができ、もはや政界浄化は新人でなければ不  
可能だと考え立候補を決意しました。

### 若さがいつばいの決意

黒い霧議員の私には永い間、国会に勤めてお  
正体を知ってりました。自民党田中彰治事  
件から始つた黒い霧問題は  
国会の空を覆い、元社会党田中綱之連代議士の恐  
喝事件で国民の不信感是与野党全般にひろがり  
ました。私は噂として早くから知っていました  
が本当にかく然としました。

なぜ代議士が悪いことをするのでしょう。そ  
れは、一度ハツチの味を知つた代議士は体が不  
自由になるまでハツチをはなさないからです。

そしてハツチを保持するために財界と腐れ縁  
をつくつて金をもらつて廻ります。その金は殆  
んどが選挙区の後援会に流されます。この買収  
資金こそ黒い霧の正体であります。

私はこうした政界の老朽化と腐敗を若人の情  
熱で刷新し、明るくはつらつとした議会制民主  
主義を確立しようと決意して皆様の審判の前に  
立っているのです。

### 若さがいつばいの素顔

いつも先輩に立派な人格で知られる文部  
愛されて育ち大臣御本守弘氏の秘書として  
ました政治家のエリの正し方を教わ  
り、平井義一代議士より情熱の政治を知らされ  
ました。

私の今日までのあゆみをしるすと、昭和六年  
に生れ、二十年大阪陸軍幼年学校に入校(陸幼  
第四十九期生)祖国日本のいしづえになる決意  
でしたが敗戦で郷里の行橋にかえり豊津中学(現  
高校)に学びました。二十五年上京して早大  
第二政治経済学部に入學、在学中は国会研索会  
幹事長、学部学友会(自治会会長)をつとめました。  
この間、二十六年の福岡県知事に出馬した  
御木氏の応援を行い、平井義一氏の紹介で衆議  
院事務局委員部職員となり、早大卒業後衆議院  
主事に任ぜられ衆議院参事、予算委係長をつと  
め重要法案審議の各委員会の運営を行いました。

二十九年一月から御木参議院議員の秘書とな  
り、四十年七月の参議院改選において四区の皆  
様の美しい御支援をえ、かつ私自身いろいろと  
可愛いがつていただいたことは終生忘れること  
のできない思い出です。その年の暮に、「事も

自らの途を選べ、今はもう若い者の時代だ」と  
御木氏に教えられ、私の昔からの友人の経営す  
る企業印刷・出版)に身を置いてきたのです。

### 若さがいつばいの選挙

宣伝車とマイ 私は徹底的に清く正しい選挙  
クを友としてを行います。皆様がみて少し  
でもおかしいことがあつたら  
遠慮なく指摘してください。告示の日から、毎  
日、私の抱負を街頭で青年の面目をかけて訴え  
ております。どの地区においても「しつかりや  
れ」「たのむぞ」と心あたたまる御言葉をうけ  
ており、しみじみと人の心の美しさを感じてお  
ります。

今後政界浄化の言論を中心に宣伝車をフル  
に動かして戦います。

後援会結成はお断りしています。いまや政治  
家の後援会は私兵化して買収ルートとなりやす  
く、これが黒い霧代議士を生む原因となつてい  
るので後援会はお断りしているのです。

さいわい健康な体があるので、マイクを手か  
ら離さず清く正しい選挙を行う同志と理想選挙  
をつらぬきとおします。

### 若さがいつばいの約束

命がけて実行 一、民主政治の基礎である話  
する安藤公約 合いに全力をそそぎ議  
制民主主義を確立する。

一、消費者物価(生鮮食品)を引下げるために  
流通機構を是正する。

一、中共、北朝鮮との戦後処理問題を解決し積  
極外交でアジアの安定と繁栄をはかる。

一、地勢にあつた農業の集約化をすすめる農村経  
済の安定に思い切つた国庫助成を行なう。

一、中小企業に大企業なみの長期低利融資を行  
い、併せてその従業員に対する福祉政策を  
すすめる。

一、六三制義務教育を六五制へ、私学に対して  
大中を国庫補助を行う。

一、大北九州発展のため日豊沿線市町村との  
合併をすすめる周防灘沿岸都市を開発。

一、戦争犠牲者(遺家族、傷兵軍人、引揚者)  
に対する手当を早急に充実。

一、婦人労働力の社会的活用をすすめるため保  
育所(幼稚園)を要案も含んだものを早  
急に拡充整備する。



日本社会党公認候補者

## 田原春波 (66才)

### 黒い霧の元祖は佐藤首相

佐藤首相が自民党の幹事長だつた吉田内閣の時、造船  
ギョク事件がバクロされた。佐藤幹事長は業者から数十  
万円のワイロをもらつた事が検察庁の知る所となり、タ  
イホす前に、吉田首相の命令で大養法相が指弾権を発動  
して、事件をウヤムヤにモミ消した。当時の幹事総長は  
辞表をタタキつけ、大養自身も良心に恥じて、大臣をや  
めた事を記憶している。

荒船、上林山、松野、重政、田中彰治など、この総裁  
にして、この党員あり。佐藤首相には蘭正を言ふ資格は  
ない。エリを正すべきは佐藤栄作氏自身である。

### 争点は物価と不景気

毎年毎年、一月には白米の値段を一割つ上げた政府  
は、今年も一割上げる準備をしている。総選挙前に上げ  
ると、主婦の票がへると言ふので四月にやるらしい。ハ  
ガキも七円。国鉄運賃も三割上がり、タバコも一本につ  
き一円つ上げる準備をしている。

之は、高度成長政策のヒズミである。資本家本位の政  
策で、ギヤイを一般国民に与えているのだ。

社会党は、前の国会に「流通経簡素化法案」を出し  
たが、ウラからの財閥の反対で、自民党は委員会の審議も  
させずにツツした。これが成立しておれば、日用品は向  
き三年間に、三割下げる事ができたのだ。次の国会に、  
もう一度之を出すつもりだ。

資本金二千万円以下の中小企業で、不景気のため倒産  
したもの、昨年だけで五千六百社ある。

政府は公債発行でゴマカしの景気を出して、スリかえ  
ようとしている。

公債とは、オヤジが散財したあと、孫に、その借金を  
払わせる事で、アトの国民こそ大迷惑である。

国家財政は、毎年の取入に見合つた支出をするのが健  
全経済であり、社会党は、之を主張するのである。

### 沖繩をかえせ。ベトナムに平和を

カテナウ飛行場の二箱に、暴行された女の死体があ  
つた沖繩県人が抗議したらその軍人を米國に転任させ  
た。この種の事件は二十年間に四千数百件おきている。  
沖繩を米軍が借用してゐるのは「日本が国連に加入した  
ら返す」と、強制的に借用してゐるのである。日本が国連  
に加入した今日、即時返さねばならないのにベトナムが

忙がしいと、そのまま居すわつてゐるのだ。

ベトナムで何十万もの老婆や病人や子供を殺すのに、  
沖繩から米軍は進発している。沖繩を取りもどすのが、  
アジア平和のもとである。日本にその勇気があるかどう  
か。アジア十五億の民族は見てゐるのだ。社会党議員を  
ふやす事で国民と共に「沖繩かへせ」を実現しよう。

### 農漁民の票も社会党へ

資本家本位の工業立国に切りかえ、輸出をふやし、そ  
の受取り金代りにクサイ東南アジア米を引きとり、貧乏  
人に外米をくはせ農民三割キリスタとするのが自民党  
政策である。玄米の値は上げずに、農機具や肥料飼糧や  
農業会社に、自民党の大ボスがつらなつて、農民から、  
しぼり上げてゐるのを、ようやく農民も気づいて来た。今  
度こそ、農民の本当の味方、社会党に入れよう。沿岸に  
工場を許可し毒水を放流して、貝類を死滅させられ、ノ  
リに転業すれば韓国ノリ十億枚を自民党の大ボスがあや  
つり漁民を圧迫してゐる。漁民も目ざめて来た。

### 戸籍と学歴と職業

先祖は築上郡。私は行橋の生れ。運動は小倉と田川。  
「は門司に住んでゐる。

早大法科を出て、北米に留學、デューク大学で文理科を、  
ミズリ州立大学で新聞学部を卒業した、無銭旅行で南  
米九ヶ國を二ヶ年かけて、見て歩いた。

帰国後、朝日新聞で働いていたが、学生時代に学んだ  
社会主義に一生を捧げる決心をして、堺利彦賀川豊彦、  
杉山元治郎、松本治一郎等先輩の指導の下に実践活動に  
入り、北九州で、労働運動、農民運動、部落解放運動に  
専念する事、はや四十年ようやくとげも半白となつた。  
国会活動のかたわら日本大学農獣医学部で「海外事情」  
の講師をしてゐる。

### 清廉潔白は私の信条

戦前からの社会主義者は貧乏をシマンにする気風があ  
り、私もその一人。住居はアパートで満足し、金があれば  
内外の本を買つて読む。読んだ本は、日本ものは行橋  
図書館に、外国ものは北九州大学図書館に寄贈してゐる。  
借金もないが貯金もない。選挙もこれで十回やつてる  
が、いつも農民の一升二升、友人の千円二千円)ソ  
ンパで、けつこう一切をすませている。